

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月16日

計画の名称	三田市における循環のみちの実現(3)													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和03年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	三田市													
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		19	A	19	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R2末	R3末
1	効率的な事業を実施するため、施設統合工事を実施する。(施設統合工事を1箇所実施する。)			
	効率的な事業を実施するための施設統合 施設統合事業実施数(1箇所)	0箇所	0箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三田市	直接	三田市	ポンプ 場	新設	効率的な事業実施のため の施設統合	工事(1施設)	三田市						19	-	
											小計						19		
											合計						19		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 課内審査会議	事後評価の実施時期 令和4年9月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設統合計画に基づき、平成29～30年度において施設統合工事の詳細設計を実施。令和元年度より施設統合工事に着手し、令和3年度に完了した。 本事業により、コミュニティ・プラントのうち1処理区を武庫川上流流域下水道による処理に切り替え、汚水処理事業の広域化および効率化を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	施設統合事業実施数	
	最終目標値	1箇所
	最終実績値	1箇所